

# 平成23年第11回教育委員会記録

平成23年7月13日（水）

杉並区教育委員会

## 教育委員会記録

日 時 平成23年7月13日(水) 午後2時01分～午後2時17分

場 所 教育委員会室

出席委員 委員長 大藏 雄之助 職務代理者 宮坂 公夫  
委員 田中 奈那子 委員 對馬 初音  
教育長 井出 隆安

欠席委員 (なし)

出席説明員 教育改革担当 渡辺 均 教育委員会事務局参事 田中 哲  
部 長

庶務課長 北風 進 教育人事企画長 佐藤 浩

教育委員会事務局 白石 高士 教育改革推進長 齊藤 俊朗  
統括指導主事

社会教育課長 植田 敏郎 済美教育一長 玉山 雅夫  
スポーツ課

済美教育一長 田中 稔 済美教育一事 飯塚 善行  
副所長 統括指導主事

中央図書館長 本橋 正敏

事務局職員 法規担当係長 佐野 太一 担当書記 島崎 和也

傍聴者数 9名

### 会議に付した事件

#### (議案)

議案第54号 「平成23年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価」の実施方針

#### (報告事項)

- (1) 公立学校教員によるUSBメモリの紛失について
- (2) 杉並区中学校対抗駅伝大会2011の概要について

## 目 次

議事録署名委員の指名について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

### 議案審議

議案第54号 「平成23年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の  
点検及び評価」の実施方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

### 報告事項

(1) 公立学校教員によるUSBメモリの紛失について・・・・・・・・・・ 3

(2) 杉並区中学校対抗駅伝大会2011の概要について・・・・・・・・・・ 6

**委員長** ただいまから平成23年第11回杉並区教育委員会定例会を開催いたします。

本日の議事録署名委員は、宮坂委員にお願いいたします。

それでは、本日の議事に入ります。

議事日程は、ご案内のとおり議案が1件、報告事項が2件となっております。

それでは、議案の審議に入ります。

日程第1、議案第54号「平成23年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価」の実施方針を上程し、審議いたします。庶務課長から説明をお願いいたします。

**庶務課長** 「平成23年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価」の実施方針についてご説明を申し上げます。

当該点検評価につきましては、昨年の平成22年度からそれまで区の行政評価をもって当点検評価にかえてまいりましたものを、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づく点検評価として、新たに実施をしたものでございまして、今年度も引き続き実施をするものでございます。

平成22年度は、教育ビジョンの目標年次に当たりました。新たな教育ビジョン、それから教育ビジョン推進計画を現在策定中でございますので、この策定に資するように実施をいたしたいと考えてございます。

実施方法といたしましては、昨年度と同様、教育ビジョンの推進計画で定めます6つの目標ごとに、現在実施している平成22年度決算に基づく行政評価を活用して、目標に対する達成度、効果などを評価してまいります。

事務局が行った点検評価につきましては、9月以降、学識経験者のご意見を伺った後に、教育委員会にてご決定をいただきまして、11月に区議会への報告、区民等への公表をいたす予定としてございます。

私からの説明は以上でございます。

**委員長** ただいまのご説明について、ご質問、ご意見ございでしょうか。いかがでしょうか。どうぞ。

**田中委員** 学識経験者の方は、昨年度と同じ方をお願いするつもりなのでしょうか。

**庶務課長** 現在検討中でございますけれども、別の方を今、選考したいと考えてございます。

**委員長** 他にございますか。

それでは、議案第54号は原案のとおり可決してもよろしゅうございでしょうか。

(「異議なし」の声)

**委員長** それでは、異議がありませんので、議案第54号は原案のとおり可決いたしました。

どうもありがとうございました。

続きまして、報告事項の聴取に入ります。

「公立学校教員によるUSBメモリの紛失について」についての説明を教育人事企画課長からお願いいたします。

**教育人事企画課長** 「公立学校教員によるUSBメモリの紛失について」報告させていただきます。資料をご覧ください。

平成23年6月24日金曜日から26日の日曜日の間に、昨年度まで杉並区立井草中学校に在籍し、現在は東村山市の中学校に勤務している教諭が、自己所有のUSBメモ리를紛失いたしました。

井草中学校において、当該教諭が持ち出した情報を確認したところ、井草中学校の生徒にかかわる個人情報が含まれていることが判明いたしました。

USBメモリに記録されていた個人情報ですが、平成22年度担当教科である、これは英語ですけれども、1年生及び2年生242名分の氏名、観点別学習状況の評価及び評定、平成20年度英語の3年生114名分の氏名、観点別学習状況の評価及び評定、平成18年度、19年度及び22年度の英語スペリングコンテスト、これは英単語テストのことですが、延べ571名分の氏名及び得点、これらのものがありました。また、この他にも、当該教諭の現任校にかかわる担当部活動等の生徒氏名、40名の情報も含まれていました。

昨日、7月12日火曜日に保護者会を開催し、経過等の状況説明と謝罪を行うとともに、報道機関への情報提供を行いました。

教育委員会としましては、区内の全教職員に対し、情報管理の意識・ルールを再度徹底し、個人情報の管理について、改めて厳格な注意を払うよう周知し、再発防止に努めてまいります。

以上でございます。

**委員長** ただいまの説明について、ご質問、ご意見ございましょうか。

**宮坂委員** このUSBメモリというのは、教諭が自由に家に持って帰ることができるんですか、一応、学校からですね。

**教育人事企画課長** いえ、原則は、私物のUSBメモリは使用禁止ということになっております。

**宮坂委員** そうすると、これは校長先生も気がつかないうちに持って帰ったということですか。

**教育人事企画課長** これは、今回教員が学校をかわるということで、これまでに自分で作成した、例えば試験問題だとか、資料だとか、ワークシートだとかそういったようなものを、また新しい学校で使おうというようなことで、それを持ち出させてほしいということで依頼をいたしまして、副校長先生が係わったんですけれども、持っていくもののファイルを作成させて、それをUSBに移して渡したところなんですけど、その中に個人情報が含まれているというところが、きちんと確認ができないまま渡してしまったというところで、今回、このような事故に発展してしまいま

した。

**宮坂委員** 校外に持ち出したのは、じゃ副校長先生、校長先生は知っていたわけですよね。

**教育人事企画課長** 副校長先生が立ち会いで、副校長先生が移してあげたと。

**宮坂委員** 許可したんですね。

**教育人事企画課長** はい、そうです。

**對馬委員** 持ち出す時に、要するに個人情報と作成したテスト問題とをきちっと分けなかったとい  
うところに問題があるんですね。

**教育人事企画課長** そうなんです。それが混在したまま持ち出してしまったということです。

**委員長** もともと個人のUSBメモリにいろいろなものを入れていたということではないんですか。

**教育人事企画課長** 学校の校務パソコンで作成したものは、自分のパソコンから持ち出すことはでき  
ないような状況になっておりまして、管理職のパソコンであれば持ち出せると、移すことができ  
るということで、異動に伴ってお願いをして出していただいたというような状況でございます。

**對馬委員** それ、先生ご本人は、その中に個人情報が入っていたということも把握されていたんで  
すか。

**教育人事企画課長** はい。

**對馬委員** 持ち出した時点で把握されていたということですか。既に聞いていたところもあるんで  
すね。

**教育人事企画課長** そうなんです。

**委員長** 全部の教員にコンピューターを配置したわけですから、そういうものを外に持ち出すとい  
うのは不思議ですね。しかも、それを副校長が見て全部渡したというの、ちょっと信じられない  
ことですね。

**教育人事企画課長** その点は、もう本当に一番大きな今回の問題でありまして、そのところは  
本人だけではなくて、副校長の管理の仕方も含めて、今後、指導を徹底してまいりたいと思っ  
ています。

**委員長** では、この件はよろしゅうございますか。

**教育長** システムの中に入っている情報を外部に持ち出すためには、例えば、私の端末に入ってい  
る情報も私がUSBに移しかえたり、あるいは自宅の端末に送るためにはキーが必要なんです。  
それは、1人が1つずつコードのついたキーを持っていて、それを入れて、そして情報を取り出  
すと、今度、その情報を取り出した履歴が残るわけです。ですから、そこまで徹底して誰が、い  
つ、どういう情報をその端末から取り出したかということがわかるようになっているわけなんで  
す。ですから、そのキーを持っている担当者がそれを使って情報を持ち出すということは、本当

は自分の情報だとしてもあってはならないことなんですね。

今回、たまたま評価問題であるとか、定期考査の問題というのは、これは個人的に作成したものでなくて、学校の定期考査に使う問題ですから、当然、この学校の財産になるわけです。それを新しいところでも使いたいということで、それは教育的な配慮の中で、新しい学校の実態に見合った形で改変をして使うことは、これは可能ですけれども、当然、その一つ一つをきちっとチェックしておけば、仮になくしたとしても、それは評価問題であって、どこの何かということとはわかりませんが、それに付随して同じファイルの中から個人情報にかかわる部分も一緒に転記しているわけですから、これはやはりきちっと、もう一遍、その辺のいきさつを解明して、二度とこういうことが起きないようにしなくてはいけないと思います。どんなに厳重にセキュリティをかけても、セキュリティの担当者がそういう意識であったら、これは鍵が何個ついていても開けることは可能なので、この辺の意識の喚起と取り扱いの件につきましては、再度徹底をして、これは二度とあってはならないことですので、徹底をしていきたいというふうに思います。

**委員長** 非常に本来は単純なことで、USBに何と何が入ったかということを確認すれば、これは余計なものだからということで削除できるはずですから、本当に今の教育長のお話のように、セキュリティを守る人がそれをやらなければどうしようもないですね。

よろしゅうございますか。

**對馬委員** 今のところ、流失した情報を何か悪用されたとか、そういうことはないですか。

**教育人事企画課長** そういった報告は一切受けておりません。

一部、成績、評価と評定の部分については、パスワードを入力しないと開けないような状況になっているものもありますので。

**委員長** USBは小さいですから、無くなってしまうということもあるでしょうから、それで消えるかもしれませんけれどもね。

**教育人事企画課長** はい。

**委員長** ありがとうございます。

それでは、次に参ります。

次は、区立中学校対抗駅伝大会について、社会教育スポーツ課長、お願いします。

**社会教育スポーツ課長** 私から、杉並区中学校対抗駅伝大会2011の概要につきまして、ご報告申し上げます。

大きくは例年どおりでございます。

大会の名称につきましては、記載のとおりでございます。

目的は、区民のスポーツ普及・振興並びに青少年の体力向上、健全育成でございます。

主催は、杉並区中学校対抗駅伝大会2011実行委員会ということで、以下、区教育委員会の外17団体を予定しております。若干、まだ数団体から実行委員の選出がございませんので、予定ということで記載をさせていただいております。

4番目の協力は、記載のとおり、例年どおりの関係機関の方へ協力を依頼しているところでございます。

開催日・場所につきましては、今年の12月11日日曜日、場所は、同じく都立和田堀公園競技場で開催をいたします。なお、表彰式は11時半からを予定しております。例年どおり、教育委員の皆様方につきましては、メダルの授与の方のご協力をお願いしたいと思います。

競技方法につきましては、記載のとおりでございますけれども、例年どおり青梅市の中学校から男女1チームずつ、また、検討課題といたしまして、南相馬市の中学生も招待できないかということで検討を進めていく予定でございます。

実施体制につきましては、記載のとおりでございます。

なお、課題ということで、今年度、見直しをする必要があるということに関してでございますけれども、昨年度、初めて東京都中学校対抗駅伝の選考会を兼ねたわけでございますが、東京の駅伝大会は3月です。こちらが12月にありますので、この大会が終わってから、一応、7割、この区の駅伝から東京都に送るということで考えておりますので、かなり慌ただしいスケジュールになっておりまして、暮れの差し迫った時に1回目の練習会がやっとできたというような事情もございましたから、この選考会と、できるだけ東京都の駅伝に関係するような形にしたいと思いますけれども、なかなかスケジュールの面で見直すところが出てくるということでございます。

2点目でございますが、済美山のグラウンド、大宮中学校の西側にございます。それが来年の春にオープンする予定でございますので、そちらの方にも400mの陸上トラックがございますから、会場もそちらの済美山グラウンドの方も候補になるわけでございます。そちらの方を来年度、実施場所としての検討を進めていく予定でございます。

なお、この第1回の実行委員会が7月8日に開催されまして、昨年度と同じ実行委員長といたしまして、杉並区体育協会会長の船越先生が選任されております。

私からは以上でございます。

**委員長** ありがとうございます。

何かご質問、ご意見ございますか。どうぞ。

**對馬委員** 去年行かせていただいて、私もスタート・ゴールのところまで待っていましたが、割と状況があそこにいるとわかりづらいので、実況放送まではいかないかもしれませんが、もう

ちょっとリアルタイムに近く、あそこで待っている子たちにもわかるといいなと、去年思いました。

**社会教育スポーツ課長** そこら辺の課題、駅伝の本当の楽しさは、間のたすきのリレーだということで、私たちも大きくその課題を認識しておりますので、何か工夫できないかどうか、今年も検討したいと思います。

**宮坂委員** もう一つ、11日なんですけれども、荒天中止となっていますが、その荒天の判断というのは、何時の時点で決めるんですか。

**社会教育スポーツ課長** 例年、6時の時点で検討いたしております。

**委員長** 今までにもかなり雪が降ったこともありましたが、やりましたよね。

**社会教育スポーツ課長** かなり大雨の中、やったことがございました。

**委員長** だから、荒天で中止にするというのは、相当ひどい場合のことですね。

**社会教育スポーツ課長** そうですね。子どもたちの安全が保障できないという状況になろうかと思っています。

**委員長** 他に何かございますか。

それでは、結構でございます。どうもありがとうございました。

それではこれで今日の報告事項も終わりましたので、予定されていた日程は全部終了いたしました。

庶務課長、次の日程、お願いします。

**庶務課長** 次回の定例会の日程でございます。7月27日水曜日、午後2時からを予定しておりますので、ご参加よろしく願いいたします。

**委員長** どうもありがとうございました。

それでは、今日の会議を閉じます。